

背景を永遠に流し続けるアニメーション

今回は、パワーポイントのアニメーション機能を使って、背景が永遠に横にスライドしていくアニメーションを作しましょう。

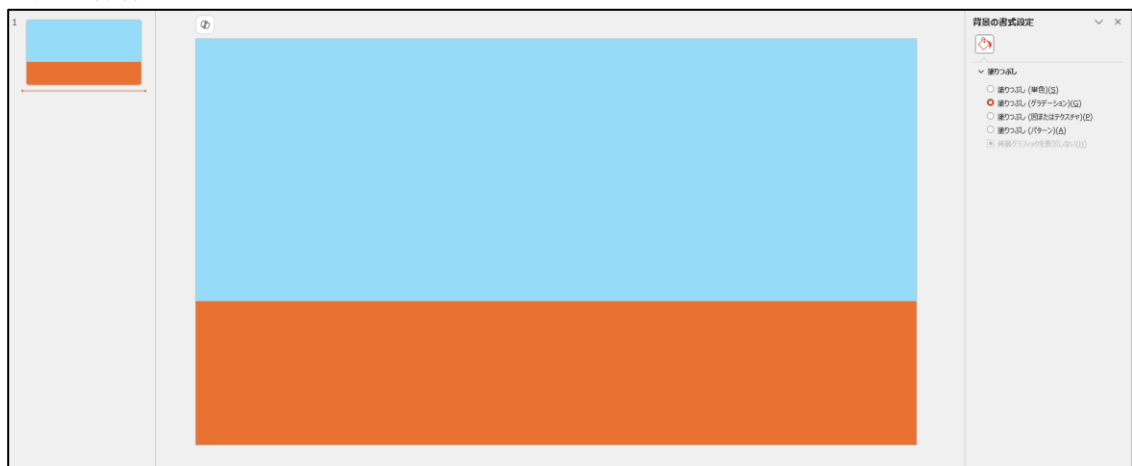
1 スライドの作成

最初にパワーポイントを開きます。

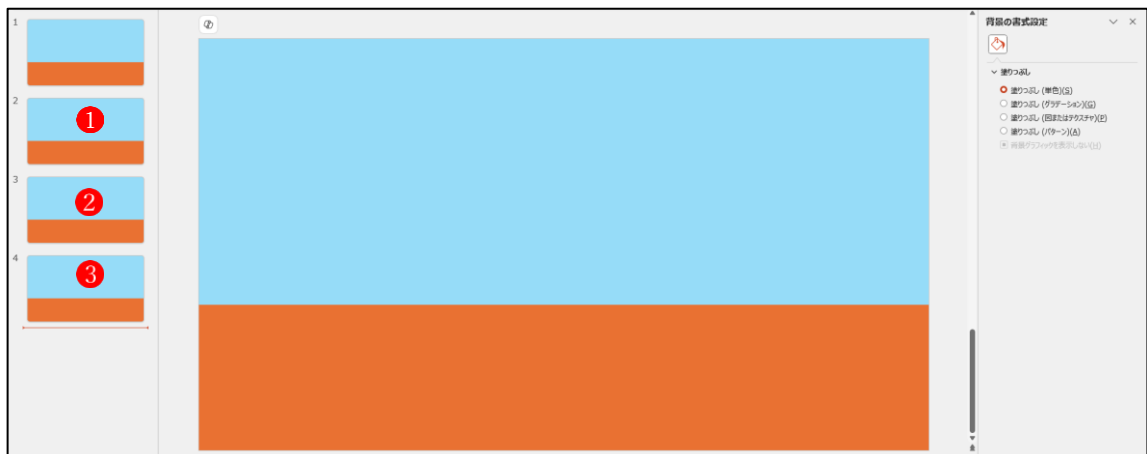
(1) アニメーション動画に使用する画像作成用のスライドを3枚用意する

① 新規スライドのレイアウトを「白紙」にし、背景のスライドを作ります。

- ・スライドタブ→背景の書式設定
→スライドの全面を背景の空に見立てて薄い水色で塗りつぶします。
- ・スライドの下3分の1くらいに、地面に見立てた長方形の図形を挿入し、これを茶色で塗りつぶします。
- ・図形の枠線は無しにします。



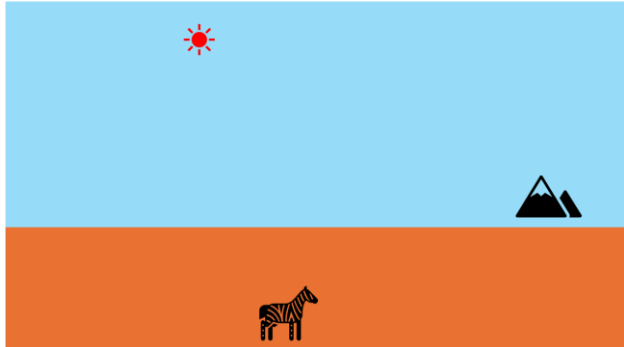
② このスライドを3枚コピーして、アニメーション作成用のスライドを作成していきます。



- ③ 画像作成用の1枚目のスライドの作成
アイコンを挿入して、塗りつぶします。



- ④ 画像作成用の2枚目のスライドの作成
アイコンを挿入して、塗りつぶします。

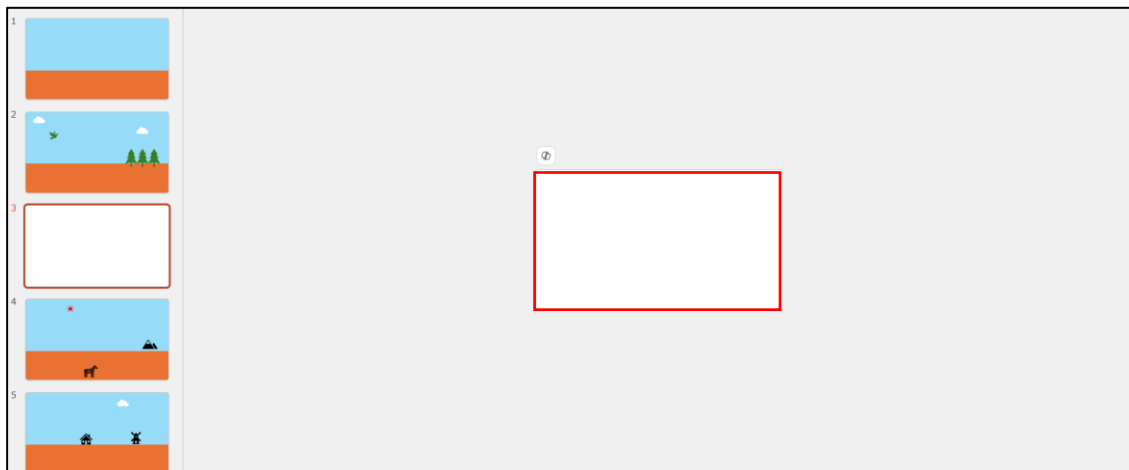


- ⑤ 画像作成用の3枚目のスライドの作成
アイコンを挿入して、塗りつぶします。



(2) アニメーション動画作成用のスライドを用意する

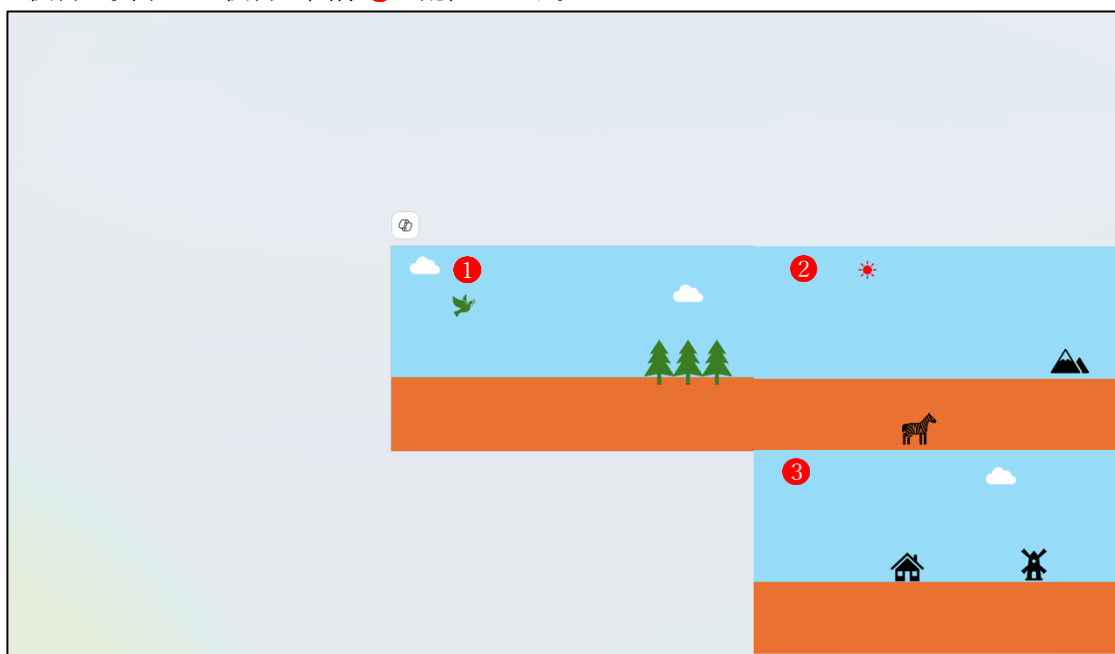
- ① 新規スライドのレイアウトを「白紙」にし、アニメーション動画作成用のスライドを作ります。
- ② サイズを縮小し、下図くらい（表示倍率33%）の大きさにしておきます。



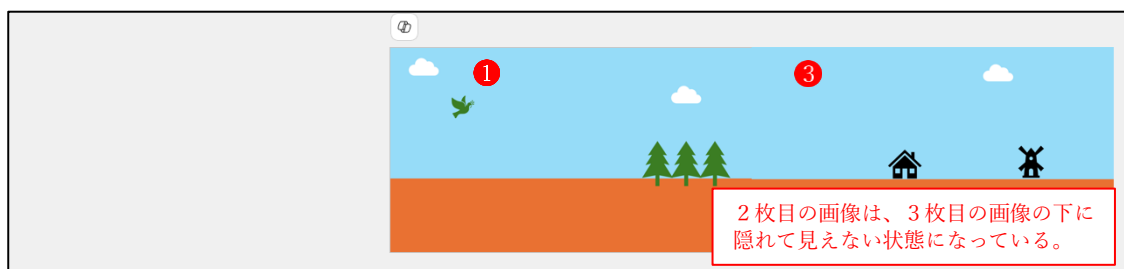
2 アニメーションを付ける

(1) アニメーション動画作成用のスライドに画像を配置する

- ① スライドの背景を薄い水色に設定します。
 - ・デザインタブ→背景の書式設定、で薄い水色で塗りつぶします。
- ② 3枚のスライドをそれぞれコピーし、アニメーション作成用スライドの上に「図」(画像)として貼り付けます。
- ③ ひとまず、下図のように中央のスライドの真上に1枚目の画像①を配置します。
その右に2枚目の画像②をピッタリくっつけて配置します。
2枚目の真下に3枚目の画像③を配置します。

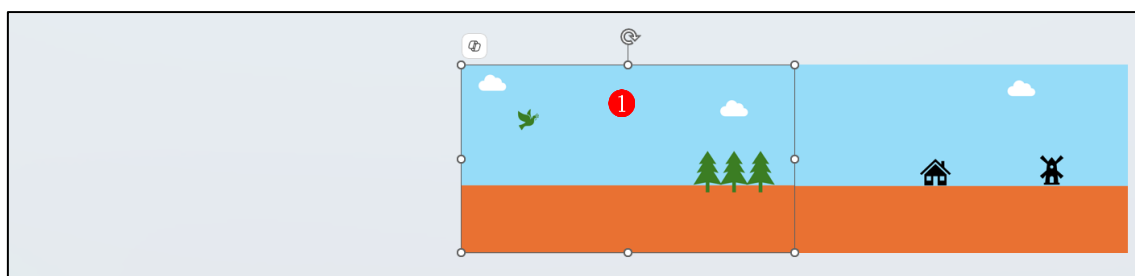


- ④ 3枚目の画像を2枚目の画像の真上にピッタリ重ねて配置します。

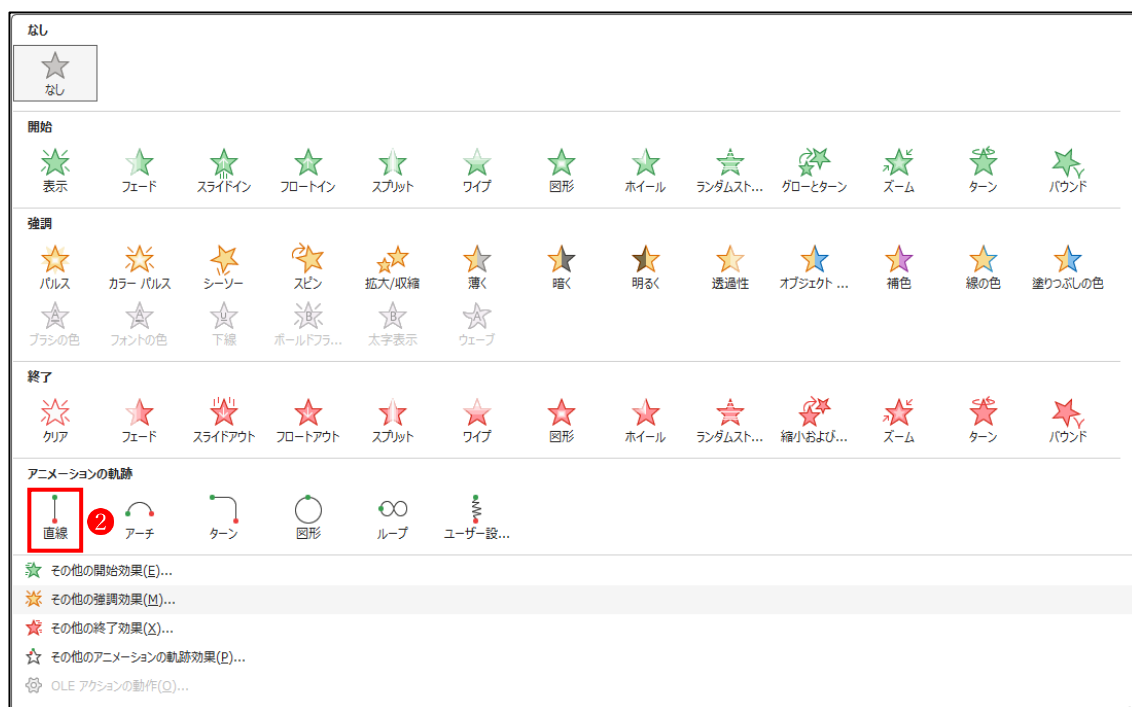


(2) スライドにアニメーションを付ける

- ① 1枚目の画像を選択します①。

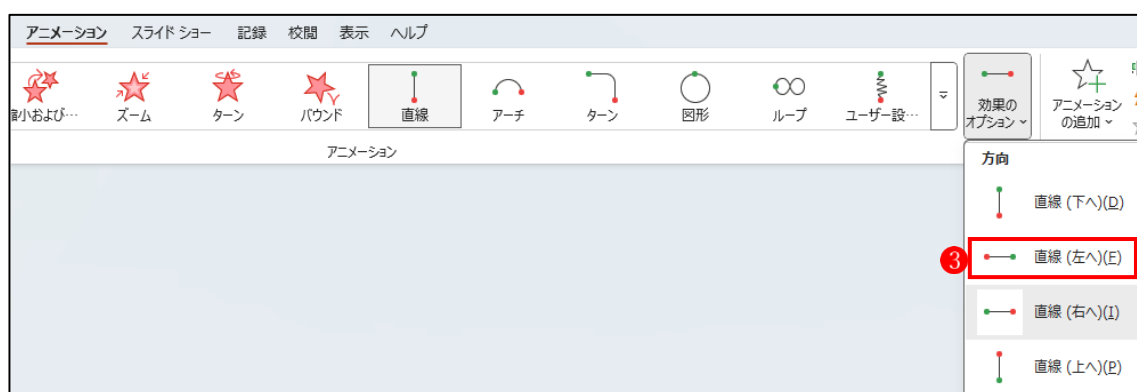


- ② アニメーションタブ→アニメーショングループ→アニメーションの軌跡→直線②をクリックします。



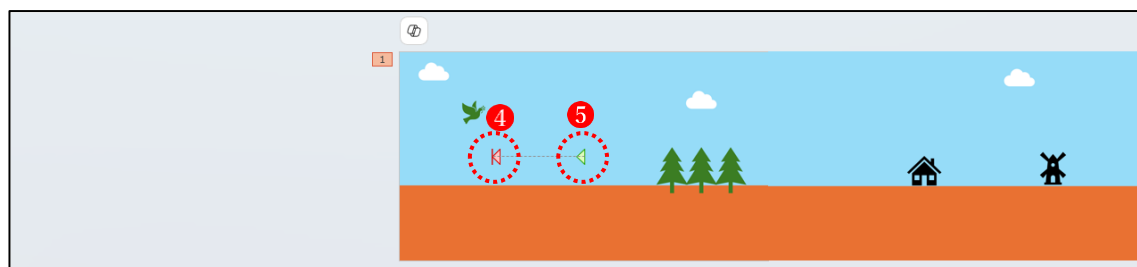
- ③ これは下に動くアニメーション（プレビューで確認できます。）なので、これを左に動くアニメーションに変更します。

- ・アニメーションタブ→効果のオプション→直線（左へ）③をクリックします。（プレビューで確認できます。）

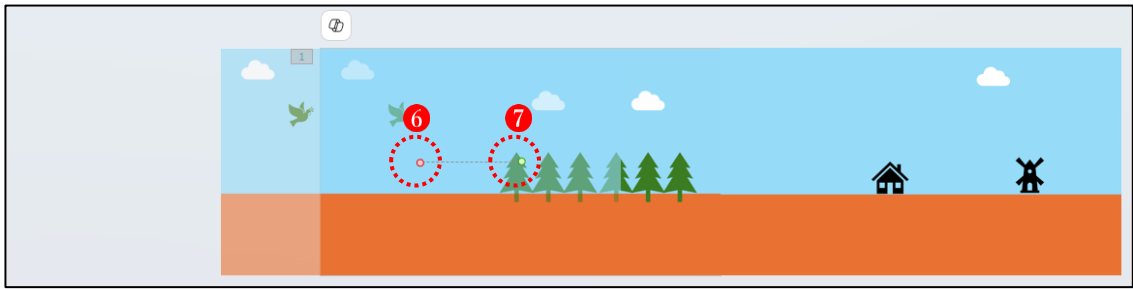


- ④ 赤い三角④と緑の三角⑤が表示されています。

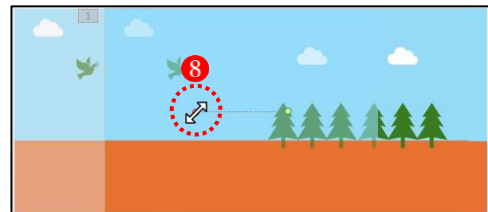
- ・赤い三角④の方をクリックします。



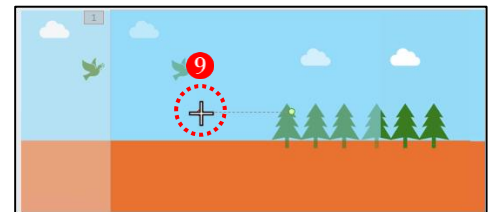
- 赤い三角と緑の三角が、それぞれ赤い○**⑥**と緑の○**⑦**に変化します。
赤い○の印は、この画像の動き終わりの位置を指定するものです。



- 赤い○にマウスポインターを合わせると、赤い○が矢印**⑧**の形に変わります。



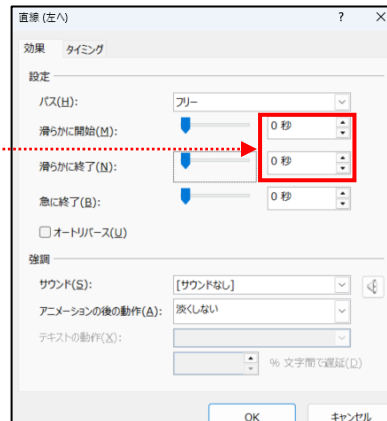
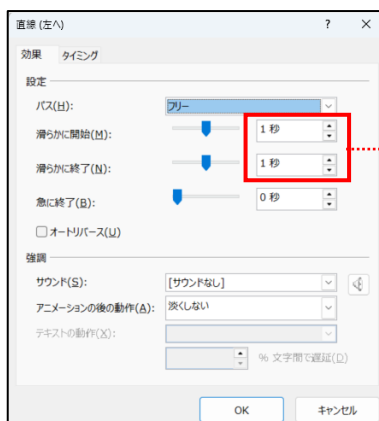
- この矢印をクリックすると、矢印が「+」**⑨**の形に変化します。



- この「+」の印を Shift キーを押しながら左方向へドラッグしていき、ドラッグしている画像の最後尾がスライドの先頭のところにピッタリと合うところで離します。

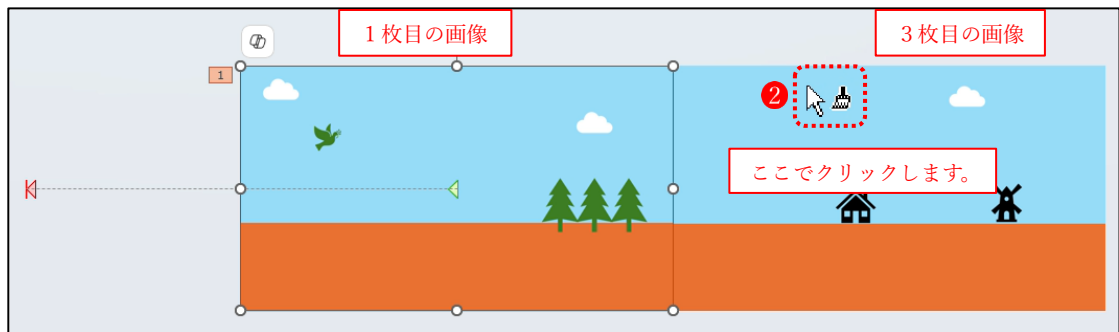
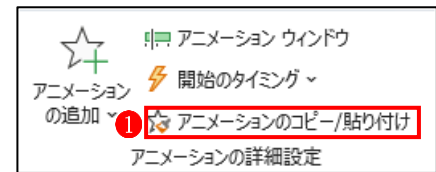


- ⑤ プレビューで確認すると、このアニメーションは動き出しと動き終わりに、緩急が付いてしまっていてスムーズでないことが分かります。そこでこの緩急をなくす設定をします。
- アニメーショングループ→効果のその他のオプション→効果タブ
設定の「滑らかに開始」と「滑らかに終了」に入っている「1秒」を「0秒」にします。



(3) 3枚目の画像にアニメーションを付ける

- ① 1枚目の画像をクリックして選択します。
 - ・「アニメーションの詳細設定」グループにある「アニメーションのコピー／貼り付け」①をクリックします。
 - ・マウスポインターの形が刷毛②の形に変わります。
- 3枚目の画像の上でクリックします。

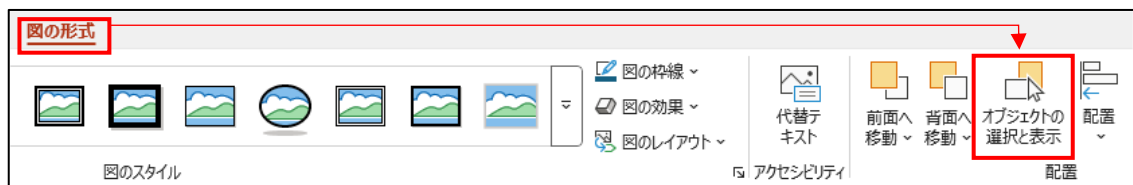


- ② 次は、3枚目の画像の「+」の印をドラッグして、画像の最後尾をスライドの先頭にピッタリ合わせてから離します。1枚目の画像をドラッグしたときと同じ要領です。



(4) 2枚目の画像（3枚目の画像の下に配置されている）にアニメーションを付ける

- ① 2枚目の画像は3枚目の画像の下にあるため、このままでは選択することができません。
 - ・ 3枚目の画像を選択した状態で、「図の形式」タブから「オブジェクトの選択と表示」をクリックします。

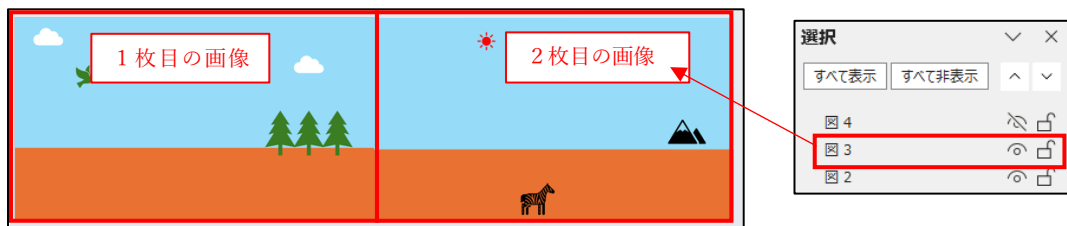


- ・ 画面の右サイドに作業ウィンドウが表示されます。ここで、「図4」や「図3」などのオブジェクトをクリックすると、画面上でそのオブジェクトが選択されるので、オブジェクトの名前と実際のオブジェクトの対応状況が分かります。

※「図4」や「図3」の表示は、パソコンによって異なります。



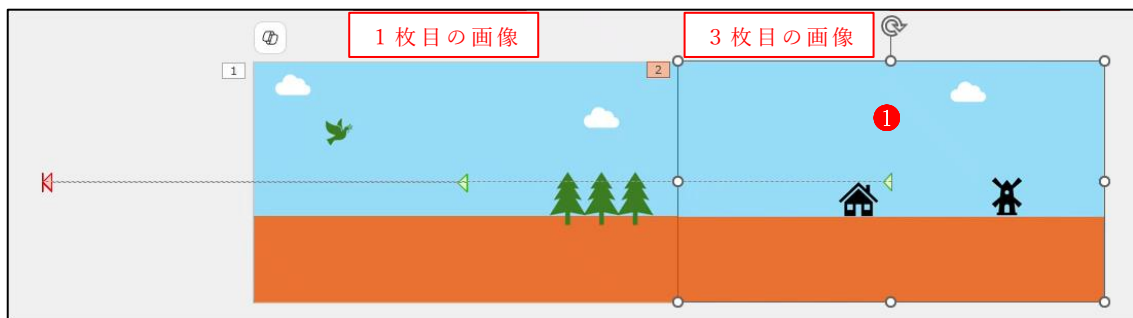
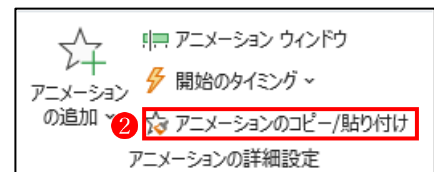
- ・そこで、見えていない2枚目の画像以外の画像の対応状況を調べて、3枚目の画像の目をオフにすれば、見えていなかった2枚目の画像のみが表示され、選択が可能になります。
- ・3枚目の画像の表示をオフにして、1枚目の画像と2枚目の画像が見える状態にしました。



- ② もう一度3枚目の画像が見える状態にしておきます。

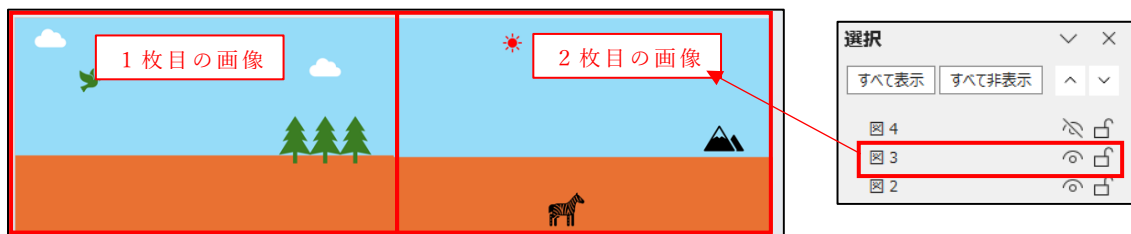
3枚目の画像①をクリックして選択します。

- ・「アニメーションの詳細設定」グループにある「アニメーションのコピー／貼り付け」②をクリックします。



- ・マウスポインターの形が刷毛の形  に変わります。

- ③ 3枚目の画像を非表示にして、2枚目の画像が選択できる状態にします。

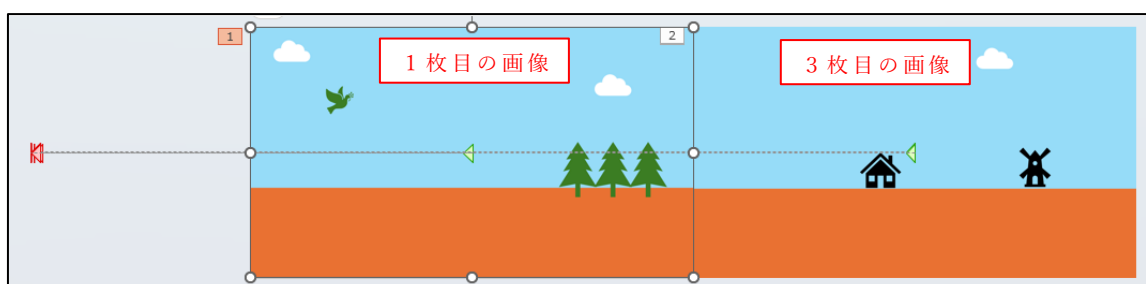


- ・画面上に見えるようになった2枚目の画像の上でクリックします。

これで、2枚目の画像にも3枚目の画像に付けたものと同じアニメーションが貼り付けられました。

(4) アニメーションのタイミングの設定

- ① 1枚目の画像を選択します。



- ・ 1 枚目の画像のタイミングを次のように設定します。

- ② 3 枚目の画像を選択します。

- ・ 3 枚目の画像のタイミングを次のように設定します。

- ③ 2 枚目の画像を選択します。

- ・ 2 枚目の画像のタイミングを次のように設定します。

【タイミングの設定のポイント】

区 別	1 枚目の画像	3 枚目の画像	2 枚目の画像
開 始	直前の動作と同時	直前の動作と同時	直前の動作と同時
継続時間	2.5 秒	5 秒	5 秒
遅 延	0 秒	0 秒	2.5 秒

(5) 永遠に流れるアニメーションの設定

- ① この設定は 3 枚目と 2 枚目の画像だけに設定します。(※ 1 枚目の画像は 1 度左へ流れた後は繰り返さないで、設定の必要がありません。)

- ・ 作業ウィンドウで、3 枚目の画像を選択し、Ctrl キーを押しながら 2 枚目の画像を選択します。

- ② アニメーション→効果のその他のオプション→タイミングタブ

- ・ 「繰り返し」のところを、「(なし)」から「スライドの最後まで」に変わります。

→ 下部にある OK ボタンをクリックします。

(6) 自転車をこいでいる女性の画像（GIF）をスライドに挿入します。

① 挿入→画像→このデバイス→画像の保存されているフォルダーから画像を挿入します。

・画像のサイズを適当なサイズに縮小します。

・白い背景をなくしたいので、自転車の画像を選択した状態で、
→調整グループ→「色」→「透明色を指定」をクリックします。

② 自転車にアニメーションを付けます。

区 別	アニメーション種類	開 始	継続時間	遅 延
自転車の画像に対する 最初の設定	シーソー	直前の動作と同時	2 秒	0 秒
アニメーションの追加	シーソー	直前の動作と同時	2 秒	6.5 秒
アニメーションの追加	シーソー	直前の動作と同時	2 秒	11 秒

3 ファイルの保存

(1) パワーポイントのファイルを「名前を付けて保存」します。

(2) 動画としてビデオに保存します。

① パワーポイントのスライドは、動画作成用のスライドのみ残して、そのほかのスライドはすべて削除します。

② ファイル→エクスポート→ビデオの作成

・ここでは、フル HD(1080p)で作成します。

→動画の保存先を指定して保存します。